

# 大学のインスティテューショナル・リサーチ（IR）に関するアンケート

日本高等教育学会 大学IR検討プロジェクト

## 本アンケートにおける「インスティテューショナル・リサーチ（IR）」について

本アンケートでは、平成24-25年度文部科学省大学改革推進委託事業「大学におけるIR（インスティテューショナル・リサーチ）の現状と在り方に関する調査研究」（2014年3月）に基づき、日本におけるIRの定義を「大学のミッションとその実現のための手段とりわけ情報収集と分析」とし、同定義に関わる活動（業務）をIR活動としています。

また、本アンケートは、同「調査研究」の一環として実施された「大学のインスティテューショナル・リサーチ（IR）に関する調査研究」（2013年12月）を参考に作成・実施しています。

## 回答者属性

回答コードをご入力願います。

よろしければ、以下の情報もご記入願います。

回答者氏名

所属部署

電話番号

Eメールアドレス

問1. 貴学では全学レベルのインスティテューショナル・リサーチ（IR）を実施している組織（以下、「IR組織」）はありますか。

	いずれか一つに「○」
1. IRを実施している全学レベルの組織があり、名称に「IR」（または「インスティテューショナル・リサーチ」）という語を含んでいる ⇒次に、「問2」にお進みください。	
2. IRを実施している全学レベルの組織があり、名称に「IR」（または「インスティテューショナル・リサーチ」）という語を含んでいない ⇒次に、「問2」にお進みください。	
3. IRを実施している全学レベルの組織はない ⇒次に、「問7」にお進みください。	
4. IRを実施している全学レベルの組織はないが、設置を検討中である ⇒次に、「問7」にお進みください。	

以下の設問は、問1で1. もしくは2. と回答した大学のみ回答してください。

貴学の全学レベルのIR組織についてお答えください。

問2 a～d. IR組織（「問1」で回答した組織）の体制等について、お答えください。

a. 組織の名称						
b. 組織に関する規程の有無						
c. 職員数	専任	人	専任以外	人	うち専従者	人
c. 教員数	専任	人	専任以外	人	うち専従者	人
d. 設置年度	年（西暦）					

※ここでの「専従者」とは、IRに関する業務担当を主とし、他業務を兼務しない者となります。

問3. IR組織の長は次のどなたにあたりますか。なお、兼職されている場合にはあてはまるすべての項目に○をつけてください。

- |           |                |                       |
|-----------|----------------|-----------------------|
| 1. 学長（総長） | 4. 担当理事        | 7. 室長                 |
| 2. 理事長    | 5. 学長補佐・学長特別補佐 | 8. その他（下欄に内容をご記入ください） |
| 3. 副学長    | 6. センター長       |                       |

※上記の「8. その他」の具体的内容

問4 a～b. IR組織の予算措置について、お答えください。

a. 年間の予算額（人件費は除く）はどの程度でしょうか。（いずれか一つに○）

- |             |               |               |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 単独の予算はない | 3. 50～100万円未満 | 5. 200～500万未満 |
| 2. 50万円未満   | 4. 100～200万未満 | 6. 500万以上     |

b. 予算の種別はどのようなものですか。（いずれか一つに○）

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 経常経費              | 4. 外部資金               |
| 2. 理事長（理事）または学長の裁量経費 | 5. その他（下欄に内容をご記入ください） |
| 3. プロジェクト経費          |                       |

※上記の「5. その他」の具体的内容

問5. IR組織の役割はどのようなものですか。あてはまるすべての項目に○をつけてください。

- |              |                       |
|--------------|-----------------------|
| 1. データの収集・蓄積 | 4. 政策提言               |
| 2. 調査分析      | 5. 施策（企画）の立案と実行       |
| 3. 分析結果の報告   | 6. その他（下欄に内容をご記入ください） |

※上記の「6. その他」の具体的内容

問6 a～b. IR組織で収集しているデータについてお答えください。

a. 収集しているデータの種類について、あてはまるすべての項目に○をつけてください。

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 入学前の成績             | 9. 卒業時の到達度調査           |
| 2. 入学前の学習経験           | 10. 卒業生へのアンケート調査       |
| 3. プレースメントテストの結果      | 11. 寄付金情報              |
| 4. 学生へのアンケート調査（生活調査等） | 12. 外部研究費獲得の情報         |
| 5. 学籍情報               | 13. 外部資格試験情報           |
| 6. 成績情報               | 14. 学生の内定先情報           |
| 7. 奨学金情報              | 15. 卒業生の転職状況           |
| 8. 部活・サークル情報          | 16. その他（下欄に内容をご記入ください） |

※上記の「16. その他」の具体的内容

b. 収集したデータは、IR活動専用のデータベース（DB）サーバにて一元管理していますか。  
いずれか一つに○をつけてください。

1. 専用DBサーバにてデータを一元管理している
2. 専用DBサーバにてデータを集約しており、一元管理へと整えていっている
3. 専用DBサーバにてデータを集約しており、一元管理する予定はない
4. 専用DBサーバではデータを集約していない
5. その他（下欄に内容をご記入ください）

※ここでの「一元管理」とは、集約された情報を統合的に一つの仕組みとして管理することとします。

※上記の「5. その他」の具体的内容

以下の設問は、全ての大学がご回答ください。

問7. 貴大学において以下のa～rの活動を実施している場合は、それぞれの実施体制について「全学レベル」か「学部レベル」、または「その他」のいずれかを選択してください。活動を実施していない場合は、「なし」を選択してください。

	【選択肢】
	1. 全学レベル 2. 学部レベル 3. その他 4. なし
1. 入学志願者の調査（マーケティング）	
2. 就職状況調査	
3. 成績分布やGPAなどの分析	
4. 休学、留年、中退などの要因分析	
5. 長期・中期計画（戦略計画）策定	
6. 財務状況の分析	
7. 学生へのアンケート調査（生活調査、生活実態調査など）	
8. 学生の達成度調査、大学教育の評価調査など	
9. 卒業生へのアンケート調査	
10. 入学以前の学生の特性の分析	

11. FDの根拠となる情報の提供	
12. 執行部への調査情報・分析の提供	
13. 認証評価への対応	
14. 大学情報公開への対応	
15. 外部研究資金獲得状況の分析	
16. 研究業績に関する分析	
17. ステークホルダー（学生や保護者など）へのフィードバック	
18. 寄付に関する分析	

問8. 貴学におけるIR活動の目的は何でしょうか。あてはまるすべての項目に○をつけてください。

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 大学評価への対応      | 6. 教員の研究活動の把握         |
| 2. 教育改革の成果のチェック  | 7. 内部質保証システムへの貢献      |
| 3. 学生への支援        | 8. 卒業・進級の判定           |
| 4. 大学経営上の必要性     | 9. その他（下欄に内容をご記入ください） |
| 5. 大学の説明責任を果たすため |                       |

※上記の「その他」の具体的内容

問9a～b. 学生に関するデータの収集・分析についてお答えください。

a. 全学レベルの学生へのアンケート調査を実施していますか。（いずれか一つに○）

1. 無記名式で実施している      2. 記名式で実施している      3. 実施していない

b. 学生に関するデータの収集・分析について、あてはまるすべての項目に○をつけてください。

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1. ほむすべて学内のIR組織で行っている       | 4. 一部、外部の業者に委託しているものがある |
| 2. ほむすべて学内の組織（IR組織以外）で行っている | 5. ほむすべて外部の業者に委託している    |
| 3. 他大学等と共同共有している            | 6. その他（下欄に内容をご記入ください）   |

※上記の「6. その他」の具体的内容

問10. 全学レベルの各ローデータ（個人情報等も含む、処理をしていない情報）への、IR活動担当者のアクセスとリトリブ（直接アクセスはできないが、ローデータを提供されることは可能）の権限の状況について、あてはまる選択肢を選択してください。

	【選択肢】 1. アクセスできる	【選択肢】 2. アクセスできないが、リトリブできる	【選択肢】 3. アクセスもリトリブもできない
学務（学籍・成績等）データ			
教員データ			
財務データ			

問11a～b. IR活動に専従する教職員の採用または育成を行っていますか。

	a【採用】 いずれか一つに 「○」	b【育成】 いずれか一つに 「○」
1. 行っている		
2. 行っていない		
3. 行っていないが検討している		
4. 行っておらず検討もしていない		
5. その他（下欄に内容をご記入ください）		
※上記「5. その他」の具体的内容		

問12. 貴大学のIR活動およびIR組織に関して課題に感じていることがありますか。以下の各項目について当てはまる数字に○をつけてください。

a. 組織		とても当てはまる	やや当てはまる	どちらでもない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
	大学内部での位置づけが不明確	5	4	3	2	1
	大学内部での責任・権限の程度が不明確	5	4	3	2	1
	専門組織を設置できない	5	4	3	2	1
a. 人材						
	十分な人数を配置できない	5	4	3	2	1
	専門性の高い人材が不在	5	4	3	2	1
	内部でIR関連人材を育成できない	5	4	3	2	1
	IRに関する研修が不十分	5	4	3	2	1
a. 施設設備						
	専用の部屋・機器を確保できない	5	4	3	2	1
	専用のソフトウェア（DB運用、解析等）を確保できない	5	4	3	2	1
b. データ						
	どのようなデータを収集すれば良いのかわからない	5	4	3	2	1
	どのような分析が必要なのかわからない	5	4	3	2	1
	自分たちの分析が適切なのか不安	5	4	3	2	1
	データの回収が不十分	5	4	3	2	1
	数値データへの偏重	5	4	3	2	1
b. コスト・財源						
	IRへの予算を割り振れない	5	4	3	2	1
	IRにどの程度予算が必要かわからない	5	4	3	2	1
c. 外部環境						
	IRに関する経営層の認識・理解・協力・連携不足	5	4	3	2	1
	IRに関する一般教職員の認識・理解・協力・連携不足	5	4	3	2	1
c. 必要性						
	これまで蓄積してきた経験知がIRによって否定されかねない	5	4	3	2	1
	IRが本当に経営を支える（立て直す）か疑問	5	4	3	2	1

政府等から降りてくるお仕着せのIRは本学には無意味	5	4	3	2	1
IR部門をわざわざ立ち上げる意味があるのか解らない	5	4	3	2	1

**最後に、IRに関して、貴学の忌憚のない自由なご意見を以下にお寄せいただければ幸いです。**

ご回答ありがとうございました。